

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度 の実績評価)

記入年月日

(Do) 1. 事務事業の現状把握（その1）

（1）事務事業の概要

①事務事業の概要（事務事業の全体像）		②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
手段	<p>霞ヶ浦・北浦流域の水質汚濁、ごみの不法投棄等環境悪化の発生状況を的確にとらえる。また水質汚濁の未然防止を啓発し、地域住民の水質汚濁に関する意思を行政に反映させるため、水質監視員制度を設け水質保全対策の効果的推進を図る。</p>	<p>会議(監視員研修会)の開催。</p> <p>監視員による監視活動報告件数の集計。</p> <p>水質汚濁事故調査及び原因の究明。看板等の設置。</p> <p>監視員報酬の支払い(15,000円×21名=315,000円)</p>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
霞ヶ浦・北浦流域河川のパトロール、通報の際の現地確認及び対応。	パトロール実施日数	日	48.00	45.00	70.00	80.00	80.00
	不法投棄看板設置本数	本	19.00	23.00	25.00	25.00	25.00
	水質監視員研修会の参加人数	人	12.00	11.00	21.00	21.00	21.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
市内の河川（一級河川・砂防指定地）	市内の河川数	本	42.00	42.00	42.00	42.00	42.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
河川・湖沼の水質状態の把握。不法投棄の防止。	水質汚濁の通報件数	件	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	期間限定 総投入量
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
投 入 量	事業費 内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
		県支支出金	千円	0	0	0	0	0
		地方費	千円	0	0	0	0	0
		使用料・手数料	千円	0	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0	0
		一般財源	千円	321	321	321	321	321
		事業費計(Ⓐ)	千円	321	321	321	321	321
	人 件 費	正規職員従事人数	人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
		述べ業務時間	時間	30.00	88.00	85.00	80.00	80.00
		人件費計(Ⓑ)	千円	87	255	247	232	232
		人件費計(Ⓐ+Ⓑ)	千円	122	530	500	450	450

(4) 当該年度の実施内容	28年度の事業内容	29年度の事業内容	30年度の事業内容
<p>※下記に該当する事業は、年度ごとに事業内容を記入する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要事業 ・市長マニフェスト ・未来PJ事業 ・合併建設計画事業 	➡		

事務事業名	河川水質監視事業(水質監視員)	事務事業No.	41103000234	所属課	環境対策課
【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その2)					
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 霞ヶ浦・北浦流域における水質汚濁、ごみの不法投棄等、環境悪化の発生状況を的確に捉え資質汚濁を未然に防止し、水質保全対策の効果的な推進を図る。					
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 特になし。					
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的な内容					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

評価項目	
目的妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?)
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない
公平性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?)
	<input type="checkbox"/> 影響有
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか? (市以外の取り組みも含む))
	<input type="checkbox"/> (他に手段がある場合) →
	⑥事業費・人件費の削除余地 (成果を下げずに事業費を削除できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?)
	<input type="checkbox"/> 削減余地がない
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?)
	<input type="checkbox"/> 公正・公平である

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	水質監視員からの通報が、水質汚濁の早期対応・未然防止に役立っている。また、市民の水質浄化意識の向上にもつながる。																							
(3) 今後の事業の方向性	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
□ 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 繼続 → □ 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 □ 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	<table border="1"> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成 果</th> <th>向 上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維 持</th> <td></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低 下</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成 果	向 上				維 持		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	低 下	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成 果	向 上																							
	維 持		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																				
	低 下	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																				
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果																						
		成果優先度評価結果 (4)																						
		コスト削減優先度評価結果 (8)																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
A: 繼続(現状維持) B: 繼続(改革改善を行う)	C: 終了、廃止、休止 D: 2次評価へ提出